



# タウンサポーター



栃木市神田町6-6  
下都賀教育事務所  
ふれあい学習課  
0282-23-3422  
E-Mail  
shimotuga-kyouiku@pref.tochigi.lg.jp

## 下都賀地区地域連携教員研修会

11月20日、小山グランドホテルを会場に「下都賀地区地域連携教員研修会」を開催しました。この研修は、地域連携教員としての職務、今日的な教育課題、地域連携の進め方等について理解を深め、地域連携教員としての資質の向上を図るために実施しています。地区ごとの研修は今回が初年です。

北海道教育大学釧路校教授 廣瀬隆人先生に「学校における地域連携教員の本当の役割」という演題で御講演をお願いしました。参加者からは「とても刺激的な内容でおもしろかった。」「栃木県は『地域連携教員』という大きな財産を持っている。」「社会(地域)と連携していることを認識した。やるべきことが明確になった。」「何のために地域連携を行うのか、地域連携の本質(目的)を学んだ。」等のご意見をいただきました。



## 文化芸術による子供の育成事業

### (巡回公演事業・芸術家の派遣事業)

今年度も文化庁主催「文化芸術による子供の育成事業」が実施されています。本事業は子供たちの豊かな創造力、想像力や思考力、コミュニケーション能力などを養うことを主目的に小・中学校等において一流の文化芸術団体による実演芸術の公演を行うものです。

特に「巡回公演事業」は、今年度、下都賀地区が優先地域であり、「芸術家の派遣事業」と合わせて管内14校で実施となっています。

本物に触れることができる素晴らしい内容ですので、ぜひ、今後も多くの子供たちに体験してほしいと願っています。

○巡回公演事業の様子(抜粋)



栃木市立栃木第四小学校 下野市立緑小学校 小山市立大谷南小学校

壬生町

## 地域をつなぐふれあい学習

下野市

### 地域のあたたかな力が中学生の学びを支えています

～「放課後学習サポート事業」～

11月から11名の学習支援ボランティアに支えられながら、11年目の「放課後学習サポート事業」が、壬生中学校、南犬飼中学校を会場にスタートしました。今年、両校あわせて110名を超える生徒が参加し、進路と夢の実現に向けて学力向上に励んでいます。

「放課後学習サポート事業」は、地域の方々が無償の学習支援ボランティアとなり、放課後の1時間程度、進路実現を目指す中学3年生の自主学習を支援する取り組みです。ボランティアの皆様は、中学生との交流を楽しみながら学びを支援してくださっています。

学力向上に努める熱意ある生徒たち、それを支えてくれる地域のあたたかい力、そして快く会場を提供してくださっている学校、それぞれがよりよい関係で結ばれているからこそ、長年続けてこられている取組と言えます。 【壬生中学校の様子】 【南犬飼中学校の様子】



### ふれあい学習による家庭の教育力向上のために

平成27年度より、小中学校の地域連携教員が中心となり、各中学校区で様々なテーマを定めて家庭教育学級を開催しています。

石橋中学校区では、10月19日(月)食育をテーマに「心の扉を開く親子の食卓」と題して、オトワレストランオーナーシェフ 音羽和紀氏による講演会を実施しました。音羽シェフ自身のおふくろの味への深い思い、フランスで出会った土地の人たちの郷土愛、故郷に戻り開業してからの家族・従業員・地域の人たちとの関わりについてお話を伺いました。参加者からは、「人の子の親としてできることを改めて考える時間となった」という感想を聞くことができました。

今後とも、保護者が子どものことを考える時間を充実させるために、地域連携教員と連携して開催していきたいと思えます。



### 県立学校等の取組を紹介します! 「石橋高等学校」

#### 高等学校体験活動推進事業における美化運動(クリーン大作戦)

昨年創立90周年を迎えた石橋高校は、毎年ロングホームルームの時間を使用し、石橋駅から本校までの通学路及び周辺の美化活動を行っています。この活動は、社会福祉体験活動への関心や福祉の精神を養い、地域社会との交流を図るとともに、豊かな人間性を育むことを目的としています。クラスごとにゴミ拾いや街路樹の落ち葉掃き等を行います。本校の生徒は、他のクラスに負けじと積極的に活動し、ゴミはかなりの分量になります。また、清掃時には、近隣の方々や一般の人々と触れ合う機会もあり、地域の人々とのコミュニケーションを大切にすることも活動の目的としています。



### オピニオンリーダー連合会の取組

「健全な家庭教育を推進し、子どもの健やかな成長を目指す」をオピニオン連合会の目的とし、家庭教育支援を行っています。下都賀ブロックには12の支部があり、各支部で目的に沿った活動を展開しています。

野木支部では、主な対象を小学生を持つ家庭とし、いくつかの行事を実施しています。まず、「ワイワイクッキング」ですが、毎月1回土曜日に実施。次に、子どもたちのパフォーマンスが繰り広げられる「子ども広場」、夏季休業中に4回講座で行われる「親子セミナー」や父親の参加の場として考えた「門松づくり」です。

このような活動の場を通して、多くの保護者や子どもと知り合い、町の中であいさつや立ち話が交わされるようになってきています。

